



# GIFU MINAMI LIONS CLUB

～ 2025 - 2026 ～

## 岐阜南ライオンズクラブ例会報告書

### 第1629回 節分例会

2026年2月5日 (木) 12:15 伊奈波神社 司会 L.土本 俊一

334 複合地区 スローガン

熱意と思いやりでWe Serve  
MD334はワンチーム

334-B地区 スローガン

クラブ活動の新しい章<物語>を開き、社会奉仕に精進しよう  
(もっと知的に、もっと自由に、もっと楽しく)

岐阜南ライオンズクラブ会長方針

みんなで広げよう ライオンズの輪っ!

### 例会プログラム

#### 第1629回 節分例会

ゲストの入場 副会員委員長 L. 幾田 弘文  
 開式ゴング 会長 L. 金森 俊憲  
 国旗及びライオンズ旗に礼  
 国歌並びにライオンズクラブの歌斉唱  
 ゲストの紹介 幹事 L. 古田さよ子  
 ライオンズクラブ国際協会334-B地区  
 地区ガバナー L. 加藤 謙一 (津西LC)  
 第1R第3Z ゾーン・チェアパーソン L. 宇野恵利子 (岐阜伊奈波LC)  
 会長あいさつ 会長 L. 金森 俊憲  
 地区ガバナーご挨拶 L. 加藤 謙一 (津西LC)  
 節分行事 午年生まれの会員  
 L. 松波 英一 L. 葛西 栄二 L. 野村満喜子 L. 矢橋 純一  
 午年生まれのメンバーによる節分豆まき及びスピーチ  
 L. 葛西 栄二 L. 野村満喜子  
 《食事懇談》  
 キャンパス・ライオンズクラブについて  
 地区ガバナー L. 加藤 謙一  
 2月度慶祝行事  
 1日L. 藤井利也 6日L. 鈴木伸二 9日L. 福村善光  
 19日L. 呉岡勉 25日L. 幾田弘文 28日L. 小森崇裕  
 TT登場 TT L. 古池美之一  
 アクティビティ・委員会報告及びご案内 各委員会  
 幹事報告及びご案内 幹事 L. 古田さよ子  
 出席報告 出席委員  
 会計報告 会計 L. 吉田 直美  
 次回例会のご案内  
 2月18日 (水) 12:30~13:30 岐阜グランドホテル  
 長良川ライオンズクラブ合同例会  
 また会う日まで 会長 L. 金森 俊憲  
 閉会ゴング

### 会長あいさつ会長 L. 金森 俊憲



こんにちは まずもって、本日は遠方より加藤謙一ガバナー、そして宇野恵利子ゾーンチェアパーソン、大変お忙しい中、当クラブの例会に足を運んでいただき誠にありがとうございます。本来であるならばホームグラウンドである岐阜グランドホテルでと考えておりましたが、日程合わず、持ち出し例会でのお出迎えとなり、不便をおかけし大変申し訳ございませんでした。ガバナーとはリジョンも違い、普段お話できる機会はありませんので、会員一同、この日を心待ちにしておりました。本日はこの後、加藤ガバナーより、キャンパスクラブ設立についてのお話を聞かせていただけたとのこと、現在当クラブで候補をたて推進してまいろうというタイミング、会員増強がままならない状況の中、学生とはいえライオンズの仲間が増えることは大変喜ばしいことであり、ぜひ設立にこぎつけねばと考えておりますので、お力添えに感謝申し上げます。

さて話変わりまして、本日は節分例会であります。節分はネット情報によりますと本来は季節 春夏秋冬の変わり目、立秋立冬などの前日、年4回あるそうですが、江戸以降は、旧正月の変わり目である立春の前日のことをさすことが多くなったようです。今年のカレンダーによりますと節分は一昨日の3日でありました。

節分といえば豆まきであり、今年についてはご家庭ではもう終わった後かとは思いますが、年齢の数だとか年齢に1足す数を食べるといいと言われておりますが、当たり前のお話ではありますが、食べる数は増えるばかり、恵方巻もだまって1本丸かじりしろと、邪気は払えどお腹の調子悪しとなっては元も子もなく、リスクある邪気払いとなってまいりました。暦の上では春になったとはいえ、まだまだ寒暖差もあり厳しい寒さも続いております。どうか神頼みも含くめ健康には十分留意されます事をお願い申し上げます。

それでは短い時間ではありますが、今日一日、よろしく申し上げます。

## 地区ガバナーご挨拶 L. 加藤 謙一



### 1. はじめに：今年度の方針について

今年度のLCIF寄付目標を「地区で30万ドル」と掲げましたが、正直なところ「もうやめてしまいたい」と迷った時期もありました。しかし、改めて資料を読み込み、現状を分析した結果、私たちが今なすべきことが明確になりました。LCIFへの寄付をお願いする際、メンバーの皆様から「寄付した金は一体どこへ行っているんだ？」という疑問をよく耳にします。まずはその実態からご説明します。

### 2. 世界の寄付状況と日本の役割 (資料1-1)

資料1-1は、地域別の寄付額と還元額をまとめたものです。私たちの地域(日本・334複合地区)は、世界でも冠たる「寄付大国」です。

寄付実績：約3,680万ドル(1人あたり134ドル)

還元額(交付金)：約864万ドル

還元率(受益率)：約23%

一方、アフリカ地域(第8地域)を見ると、会員数は約3万5千名、寄付額は100万ドル(1人あたり28.44ドル)にとどまっています。しかし、交付されたLCIF資金は約569万ドルに達しており、拠出額の5倍から6倍もの資金がアフリカに投入されています。今日ご覧いただく予定だった「視力ファースト(子どもたちの視力回復事業)」のビデオ(準備が間に合わず申し訳ありません)にある通り、私たちの寄付は、こうした支援を必要とする地域で多大なる貢献をしています。まずはこの「助け合いの構造」をご理解いただきたいと思います。

### 3. 日本国内・334複合地区の現状

さらに詳しく、日本国内の実績を見てみましょう

(資料7番参照)。私たちの所属する334複合地区(中部地区)は、会員数約1万7千名を擁する日本最大の地区です。

寄付額：260万ドル(1人あたり151.98ドル)

還元額：77万ドル(還元率29%)

※昨年度は震災への特別交付金があったため、例年より還元額が大きくなっています。

また、「寄付金が運営経費に消えているのではないか」という懸念に対し、資料4番に\*\*「投資収入と経費」\*\*をまとめました。LCIFには約562億円の資金があり、その運用利益によって事業を展開しています。2年前の数字では約88万ドルの純益を上げており、寄付金が適切に管理・運用されていることが分かります。

### 4. クラブ・シェアリング交付金の活用提案

LCIFは1968年の創設から50年以上が経過しました。8年前(2018年)からは、使途指定のない寄付を行ったクラブに対し、その一部を還元する「クラブ・シェアリング交付金」制度が始まっています。現在、各クラブには驚くべき額の「貯蓄」があります。

岐阜南LC：約4880ドル(日本円で約75万円)

羽島LC：約148万円 これを使わない手はありません。

次年度はぜひ、この交付金を活用したアクティビティを企画していただきたいのです。さらに、334-B地区全体では合計約1,441万円ものシェアリング交付金がプールされています。今年度からは、地区へのシェアリング率も従来の15%から20%~30%へと引き上げられる予定です。

### 5. 「ニューチャプター」としての実践

私は今年度のスローガンに「ニューチャプター」を掲げ、この交付金を活用した新しい事業モデルを実践しています。現在、津市において「南海トラフ巨大地震」に備えるための大規模な防災講演会

(300名規模)を準備中です(2月27日開催)。

予算：約75万円(講師料、会場費、300名分の防災グッズ代など)

資金源：全額、地区シェアリング交付金で充当

メリット：地区メンバーに新たな金銭的負担をかけず、質の高い社会貢献事業が実現できる。

こうした「新しい仕組み」を使い、活発な事業を展開することこそが、今求められています。

### 6. 結びに

年次大会まで残り3か月となりました。新生クラブの皆様にも、これらの仕組みを活用して活発に活動していただきたいと願っています。特に、キャンパスクラブの設立は、次世代にライオンイズム(奉仕の精神)を伝え、温かい心を持った若者を育てる重要な使命です。ぜひ積極的に進めていただければ幸いです。よろしく申し上げます。

## 節分行事



L. 葛西 栄二 L. 野村 満喜子

この度、年男という大役をご指名いただきました。謹んでお引き受けさせていただきます。本日10時半より、「南（みなみ）例会」の新年祈祷を受けてまいりました。しっかりと厄を払い、清らかな体となってこの会場に参りましたので、後ほど皆様に「福」をお分けしたいと思っております。先ほどご紹介に預かりましたが、当クラブには「午年（うまどし）」生まれの会員が4名おります。同じ午年でも、生まれた年によって「十千（じっかん）」が異なり、それぞれ呼び名が違います。

矢橋ライオン：今年の干支でもある「丙午（ひのえうま）」ちょうど還暦の60歳という、まさに人生の大きな節目を迎えられました。

野村ライオンと私：その二回り上、84歳の「壬午（みずのえうま）」でございます。

松波ライオン：さらにその一回り上、96歳の「庚午（かのえうま）」でいらっしゃいます。96歳、84歳……こうして並んでみますと、私たちは「馬」と言っても、相当に走り込んできた「古馬（こば）」、あるいは少々ガタのきている馬かもしれません（笑）。このライオンズクラブという組織が、これからも勢いよく走り続けていくためには、新しい芽である「若駒（わかごま）」、つまり若い新入会員の力が欠かせません。そうでなければ、組織の未来を繋いでいくことが難しくなります。

さて、先ほどお祓いを受け、皆様にお配りするための「福（縁起物）」を授かってまいりました。この後、皆様にご福をお分けしたいと思います。

## 慶祝行事



1日L. 藤井利也 6日L. 鈴木伸二 9日L. 福村善光  
19日L. 呉岡勉 25日L. 幾田弘文 28日L. 小森崇稔

## TT登場 委員会報告

TT 登場 T T L. 古池美之一  
ファイン ¥10,500  
1000円ドネーション ¥37,000  
申告ドネーション  
◇L. 加藤謙一ガバナー ¥10,000  
◇L. 宇野恵利子ZC ¥5,000  
◇L. 葛西栄二L. 野村満喜子 ¥10,000  
皆さまに福が行き渡りますように（午年年男・年女）

出席報告 出席委員会  
正会員39名中、35名出席、89.7%

会計報告 会計 L. 吉田 直美  
ファイン・ドネーション ¥72,500

### 次回例会のご案内

2月18日（日）12:15～13:30 岐阜グランドホテル

長良川ライオンズクラブ合同例会



L. 加藤謙一ガバナー L. 宇野恵利子ZC